世界から見た
日本のヒューマンライツ

国際社会から日本の人権はどう見えているの？
2024 年 10 月に日本の女性の権利について国連の審査があったけど、どんな勧告を受けたか知ってる？
世界の約半分の国がすでに設置している 「NHRI（国内人権機関・国家人権機関）」って何？
実は「最高裁のあと」があるって知ってる？
そもそも、人権ってなに？　主張することはわがまま？　・・・そんな疑問、ありませんか？

人権分野のベストセラー『武器としての国際人権』の著者で、国連による調査のサポートもしてきた英国在住の藤田さんが、動画や英国の例などを用いてわかりやすくお話しします。
ふるってご参加ください！



講師：藤田早苗

エセックス大学人権センターフェロー。写真家。
同大学で国際人権法学修士号、法学博士号取得。名古屋大学大学院国際開発研究科修了。大阪府出身、英国在住。
日本の人権状況向上を切望し、国際社会に日本の人権問題について知らせ、日本に国際人権を伝えるために奔走しているアカデミック・アクティビスト。
特定秘密保護法案（2013 年）、共謀罪法案（2017 年）を英訳して国連に通報し、その危険性を周知。2016 年の国連特別報告者（表現の自由）日本調査実現に尽力。
NHRI（国内人権機関）設立推進ネットワーク発起人の一人。
著書『武器としての国際人権―日本の貧困、報道、差別』（2022 年集英社新書）
2023 年日隅一雄・情報流通促進賞奨励賞受賞。

2026年11月21日(土) 15:00-17:00

ガレッソホール
新潟市中央区花園 1-2-2
コープシティ花園ガレッソ 4F

一般参加費 1000 円

主　催 護憲フォーラムにいがた
連絡先 TEL 025-281-8100（新潟県平和運動センター気付）